

会社説明会

2018年2月21日

地域とともに 地域のために



【証券コード】9511

目次

沖縄電力の概要	2	台風対応への取り組み	21
電源構成	3	参考：耐摩耗電線の導入	22
電力の小売全面自由化	4～6	参考：遠制開閉器の拡充	23
オール電化機器のメリット	7	参考：西那覇友寄幹線の新設	24
オール電化向け電気料金メニュー	8～9	地域とともに地域のために	25
参考：オール電化光熱費シミュレーション	10	ウチナー紀聞	26
参考：オール電化体験施設「カエルぴあ」	11	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション	27
参考：住まいづくりの情報空間「eハウスLab.」	12	おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテスト	28
グッドバリュープラン	13	沖縄青少年科学作品展	29
おきでんインフォマーシャル	14	エネルギー出前授業	30
ガス供給事業	15	県内スポーツイベントへの協賛	31
エネルギーサービスプロバイダ事業	16	おきでん対話旬間	32
大規模都市開発計画への参画	17	ファミリーハウス「がじゅまるの家」寄贈	33
中長期成長戦略	18	株主還元・株価について	34
財務目標	19	株主の皆さまへの還元	35
安定供給	20	当社株価推移	36～37
		参考：株主・投資家の皆さまへの情報発信	38

沖縄電力の概要

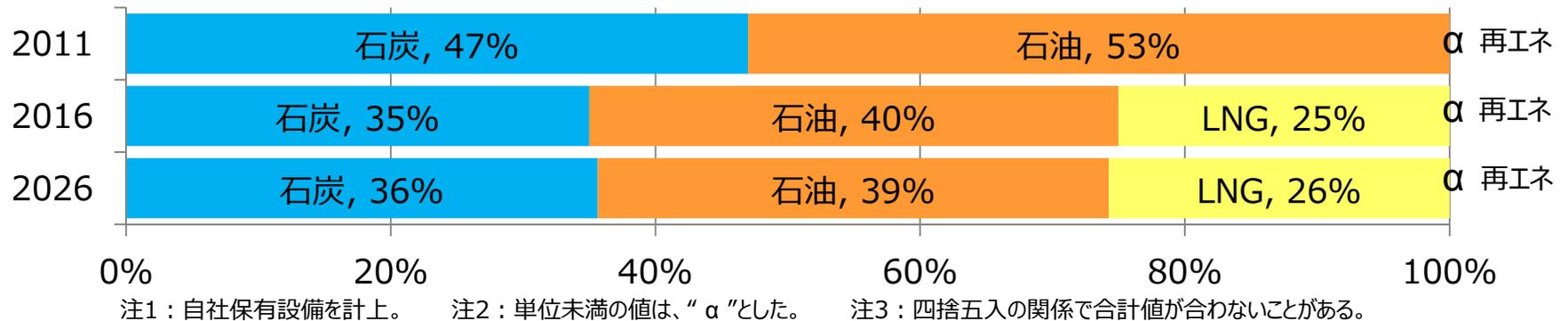
- 東西1,000km、南北400kmに及ぶ広大な海域に点在する160の島々で構成される沖縄県
- 当社はそのうち沖縄本島を含む38の有人の島々に電力を供給
- 沖縄本島を含む11の独立した系統で、それぞれに発電所を設置し電力を供給
- 沖縄本島と周辺離島、各離島間を海底ケーブル等で連系し電力を供給



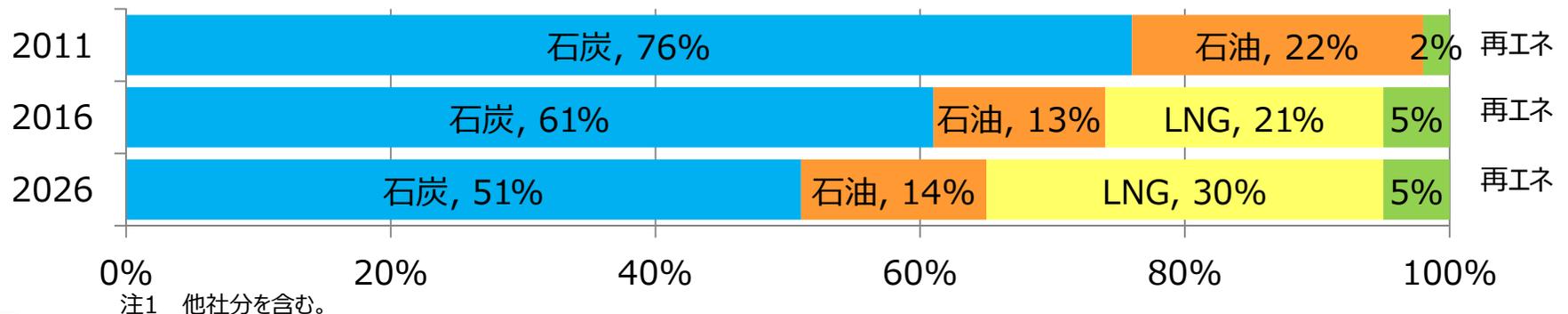
電源構成

- 地理的・地形的および電力需要規模の制約等により、水力・原子力発電の開発が困難
- 石油・石炭に加え、LNG（液化天然ガス）を燃料とする吉の浦火力発電所が運転開始
- 供給力の確保、燃料の多様化、エネルギーセキュリティの向上、地球温暖化対策を強化
- 安定供給の維持を念頭に系統への受け入れを図り、再エネ導入拡大に努めていく

【 年度末設備構成比 】

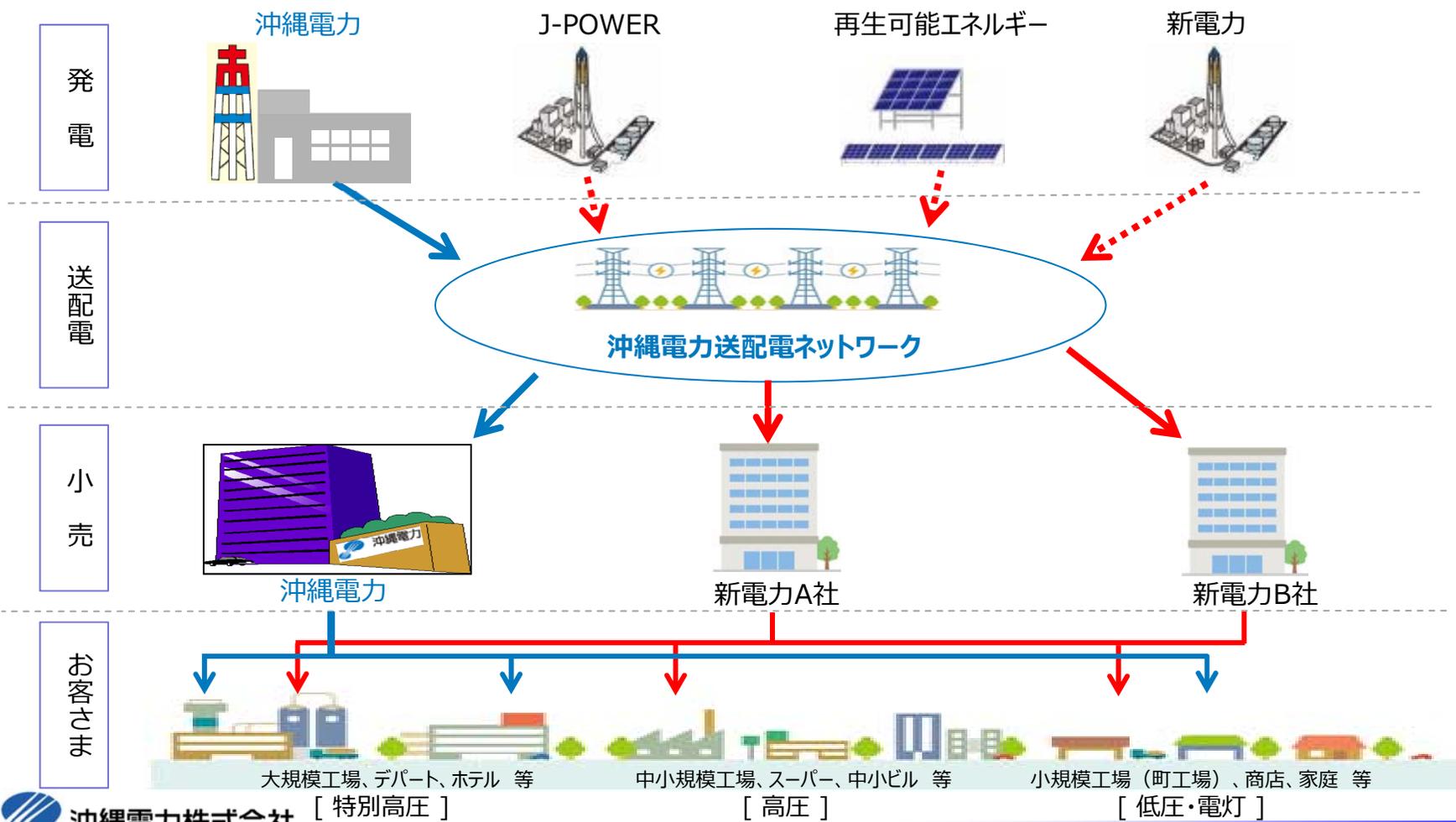


【 発電電力量構成比 】



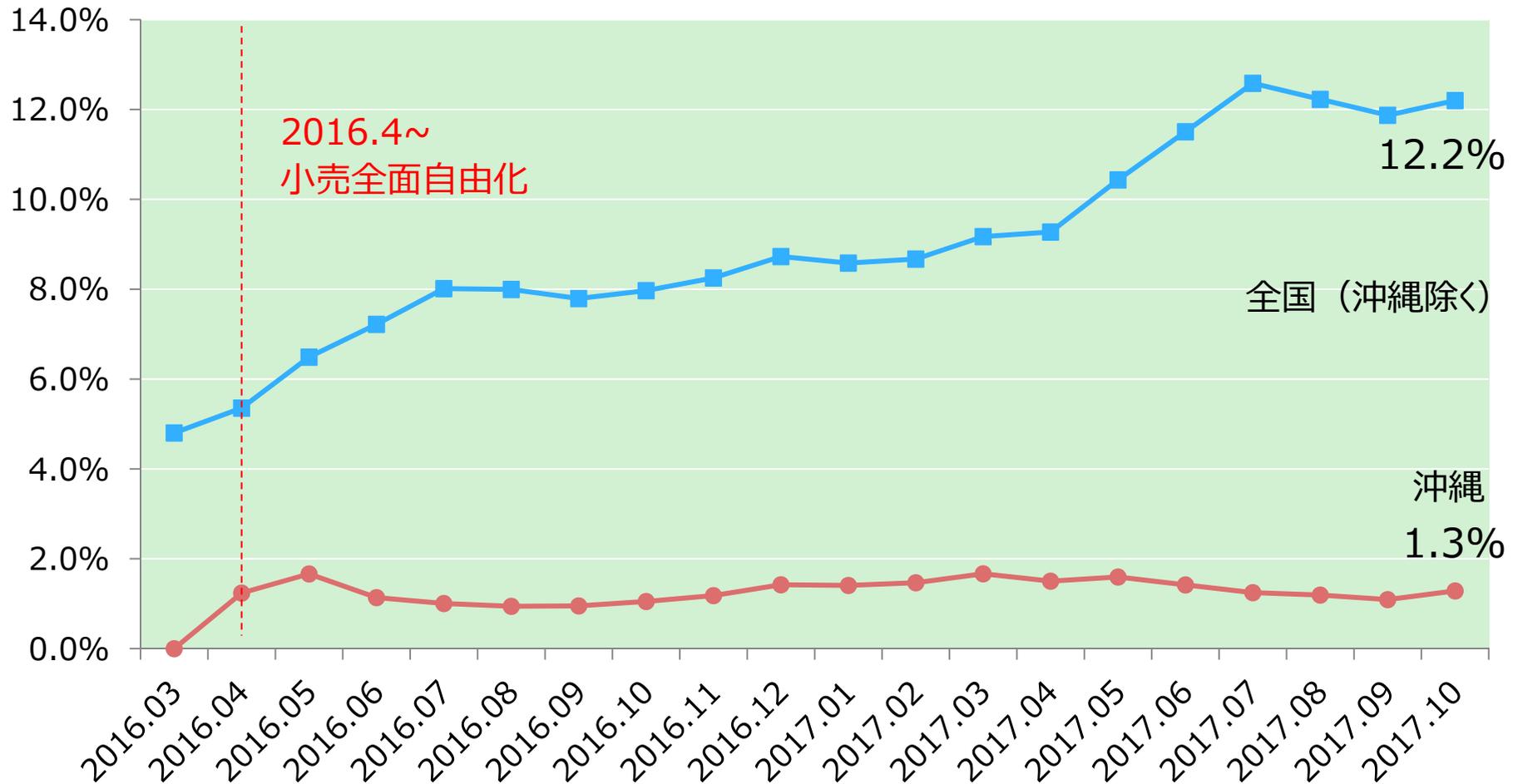
電力の小売全面自由化

- 2016年4月より、電力の小売全面自由化がスタート
- 沖縄においてもJ-POWER電源や再生可能エネルギーを利用した新電力が新規参入



電力の小売全面自由化

新電力の販売電力量シェアの推移



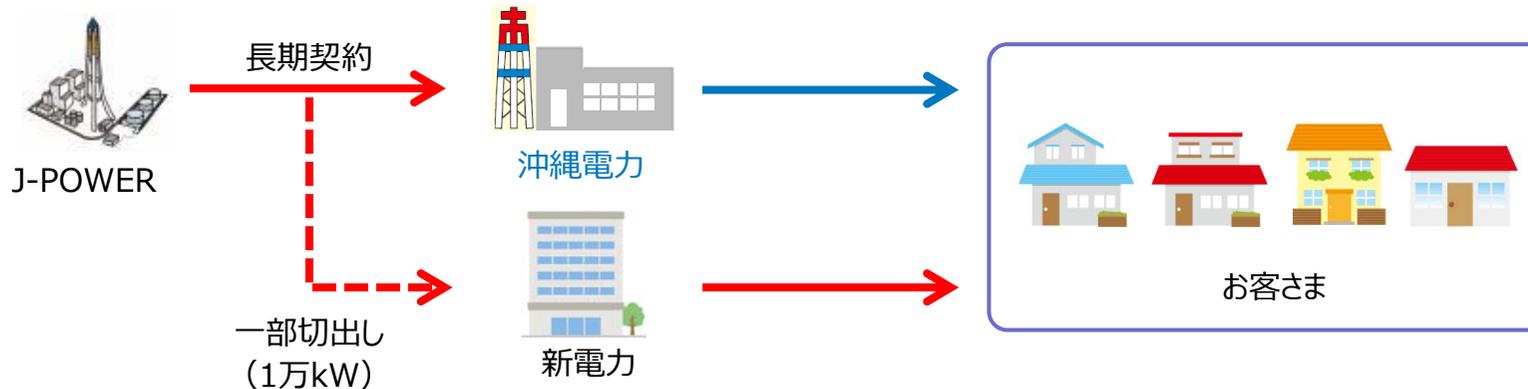
※出所：経済産業省「電力取引の状況（2018.1.15公表）」をもとに当社作成

電力の小売全面自由化

- 当社は電源の切出しや卸電力供給、部分供給等を通じ、沖縄エリアの競争環境整備に貢献

電源の切出し

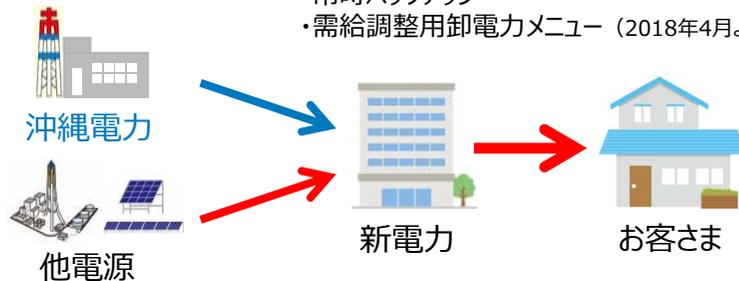
当社が全量購入していた電源開発株式会社（J-POWER）の電源の一部（1万kW）を自主的に切出し、新電力が利用できるようにしております



卸電力供給

新電力が当社から電気の一部卸売を受けて、お客さまに全量供給する形態

- ・常時バックアップ
- ・需給調整用卸電力メニュー（2018年4月より開始予定）



部分供給

当社と新電力のそれぞれが、お客さまに電力を供給する形態



オール電化機器のメリット

■ 電気給湯機

- ✓ 燃料補給の手間ナシ
- ✓ 気になる二オイの心配ナシ
- ✓ 燃焼音がないから静か
- ✓ 夜間の安い電気でお湯を沸かすから経済的



エコキュート



電気温水器

■ IHクッキングヒーター

- ✓ 火を使わないから子供やお年寄りにも安心
- ✓ 高火力がうれしい
- ✓ キッチンが暑くなりにくいから快適
- ✓ 表面がフラットだから、お手入ラクラク



オール電化の “いいところ”

安心 !!

快適 !!

キレイ !!

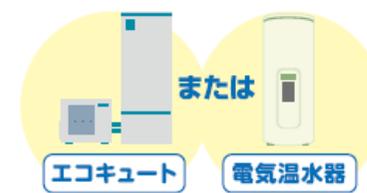
お得 !!

オール電化向け電気料金メニュー

- 電気でお湯を沸かす給湯機の導入でEeホーム契約がお選びいただけます
- さらにオール電化で電気料金の値引きがあります！

Eeホーム契約

電気でお湯を沸かす給湯機の導入で、暮らしに合わせて2つの電気料金メニューからお選びいただけます



「Eeホーム **ホリデー**」

「Eeホーム **フラット**」

さらにオール電化で
電気料金の値引きがあります！

Eeプラン(全電化割引) 電気料金が毎月 **10%割引**！

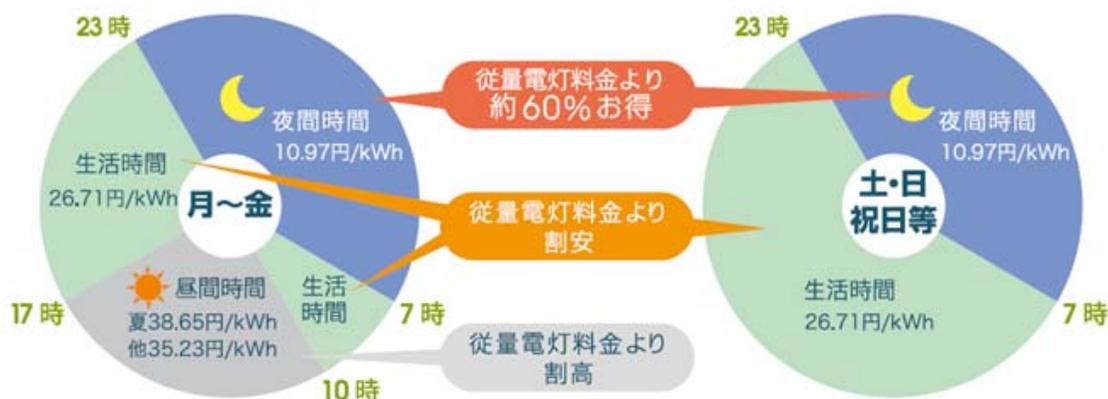
※ Eeプランのご加入には、Eeホーム等の契約が必要です。 ※ 割引上限額3,240円/月（税込）



オール電化向け電気料金メニュー

「Eeホームホリデー」

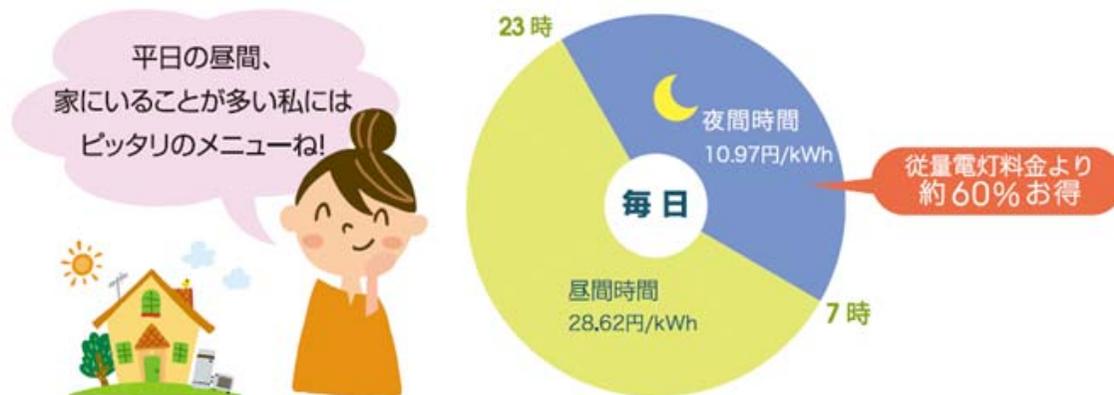
平日に電気のご使用量が少ないご家庭向き



共働き世帯などのお客さまにおすすめ

「Eeホームフラット」

平日の日中に電気のご使用量が多いご家庭向き



専業主婦世帯やご高齢者世帯などのお客さまにおすすめ

参考：オール電化光熱費シミュレーション

- オール電化を採用した場合の光熱費のお得感を実感していただけるよう、当社ホームページ内に「オール電化光熱費シミュレーション」をご用意しています
- シミュレーションでは、ひと月の光熱費などを入力していただくだけで、皆さまのお宅をオール電化にした場合のおおよその光熱費を試算することができます



■ 試算事例

- ・お住まい：那覇市
- ・家族人数：4人

- ・機器情報：導入前→導入後
[給湯] 都市ガス→エコキュート(460L)
[調理] 都市ガス→IHクッキングヒーター



参考：オール電化体験施設「カエルぴあ」

- 「カエルぴあ」では、オール電化機器の展示やIH料理教室などを行っております
- オール電化体験車による各種イベントへの参加なども行っておりますので、お近くにお越しの際はぜひ、お立ち寄りください

カエルぴあ なは

3/4 日 IHで春のアフタヌーンティー
フルーツフリッター、
クレープ、スコーン
13:00
▼
16:00
講師 木村 鈴羽
銀鈴亭オーナー

3/22 木 京料理
食の歳時お花見の点心で
桜ご飯
10:30
▼
14:00
講師 松村 エリ子
松村料理教室代表



那覇市旭町114-4
おきでん那覇ビル2F

ご来館の際は、公共交通機関をご利用下さい。
バス：那覇バスターミナルより徒歩5分 モノレール：旭橋駅より徒歩5分
※近隣には、有料駐車場がございます。

お申込み
お問合せは ☎ **070-5819-0984**
営業時間 9:00～17:00
(休館日：月・旧盆・年末年始)

カエルぴあ うらそえ

3/8 木 圧力なべて
時短チャーシュー丼
10:30
▼
14:00
講師 佐々木 章人
ホテル マハイナウエルネスリゾートオキナワ

3/16 金 春のどきっ！
野菜だしでイナムウドッチ
&三月菓子でおもてなし
10:30
▼
14:00
講師 山城 尚子
管理栄養士/フードコーディネーター/だしソムリエ



浦添市牧港4-11-3
おきでん牧港ビル7F

※バス：国道58号 宇地泊/バス停(南向け)より徒歩4分
車：国道58号よりA&W牧港店向け300m

お申込み
お問合せは ☎ **070-5486-2572**
営業時間 9:00～17:00
(休館日：土・日・祝日・旧盆・年末年始)

カエルぴあ うるま

3/9 金 漬け込むだけで
やわらかチキンカレー
10:30
▼
14:00
講師 がなは理恵子
松本料理学院 主任教師

3/15 木 春色ハーブで
香りちらし寿司
&デザート
10:30
▼
14:00
講師 翁長 周子
ジャパンハーブソサエティー沖縄支部 支部長



うるま市江洲358-2
沖縄電力うるま支店3F

バス：県道75号線 江洲/バス停より徒歩4分 車：沖縄南ICより15分
※駐車場は、敷地内建物後方をご利用下さい

お申込み
お問合せは ☎ **070-5486-2751**
電話受付時間 9:00～17:00 営業時間 9:00～16:00
(休館日：土・日・祝日・旧盆・年末年始)

IH料理教室のご案内

*各施設へお申し込みください。
*お申し込みは2/8(木)から各開催日の1週間前まで
*お申し込み多数の場合は抽選となります。
*キャンセルは開催日前日までにご連絡ください。
■エプロンをご持参ください。 ■15分前より受付開始

定員
各20名
程度

参加費
500円

申込
Web
電話



料理教室のお申し込みが
Webで出来るようになりました

パソコンで スマホで

おきでん オール電化

※ 上記の料理教室の他、IH調理体験も随時受け付けておりますので、お近くの「カエルぴあ」へお気軽にお問い合わせください。(参加費無料、要予約)

参考：住まいづくりの情報空間「eハウスLab.」

- 「カエルぴあ なは」に住まいづくりの情報空間「eハウスLab.（ラボ）」が完成
- 建築家、施工会社が手掛けた新築・リフォーム事例を住宅模型、パネル、作品集などで多数紹介
- 新築・リフォームをご検討中の方は、ぜひお気軽にお越しください



やーつくやー
沖縄家作人NET
家づくり相談会 **入場無料**
inカエルぴあなは
2/24⁺, 25^日 10:00▶16:30

- 家づくり相談
- 住宅事例パネル、作品集、模型の展示



※建築家との打ち合わせの場としてもご利用いただけます。

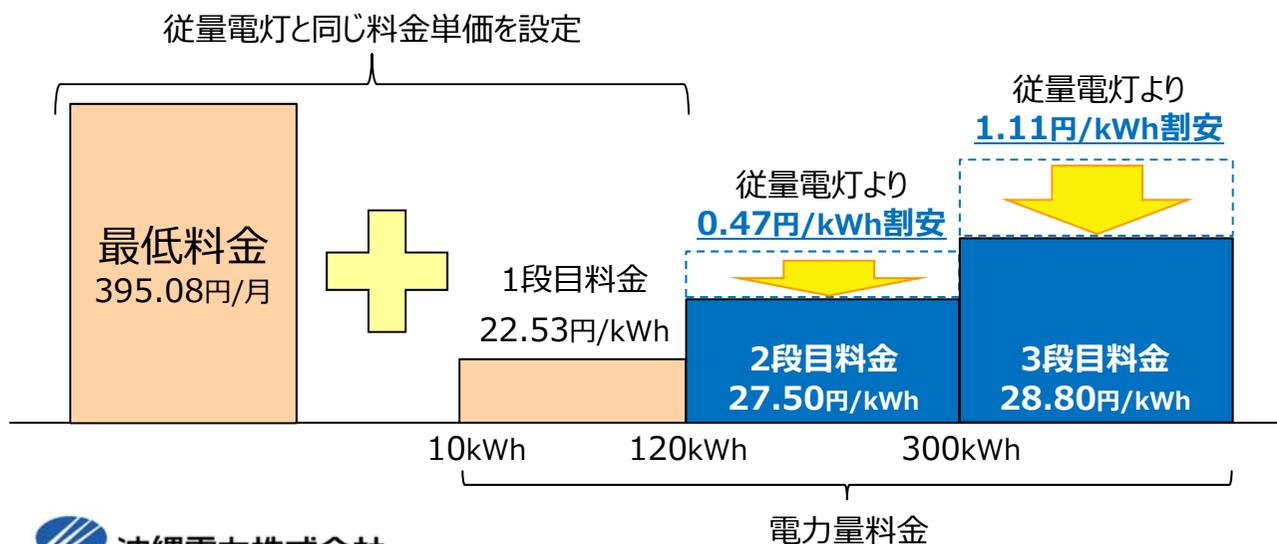
グッドバリュープラン

- 2018年6月より新しい電気料金メニュー「グッドバリュープラン」を提供開始※¹

グッドバリュープランのポイント

- 全ての料金単価※²が従量電灯と同額か割安に設定されているため、電気料金は多くの場合、**従量電灯よりおトクになります。**※³
- **特にご使用される電気の量が多いお客さまほどおトク**な料金設定になっています。
- 従量電灯と比較して、平均的なモデル使用量(260kWh/月)の場合、年間で約800円おトクです。

インターネットサイト・お電話等による予約受付開始：2018年4月2日 グッドバリュープラン専用窓口：0120-586-025



- ※¹ 当社が定める離島供給約款の適用地域のお客さまを除きます。
- ※² 料金単価には消費税等相当額を含み、燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みません。
- ※³ 以下の条件を満たした場合に限ります。
 - ① 電気料金のお支払い方法は、「口座振替」または「クレジットカード払い」のいずれかよりご選択いただけます。
 - ② 料金等のお知らせおよび請求を電磁的方法（お客さまに、当社指定のインターネットサイトにご登録いただき、そのインターネットに掲載することをいいます）によりお客さまへお知らせいたします。
 ▶ お客さま側のご都合により料金等のお知らせ等を書面で発行する場合、手数料（216円）を申し受けます。

おきでんインフォーマーシャル



上記画像をクリックするとおきでんインフォーマーシャルがご覧いただけます。

沖縄電力公式YouTubeチャンネル「OKIDEN Channel」

吉の浦火力発電所・総合エネルギーサービス編（1分30秒）

ガス供給事業

■ LNGの導入に伴い、2015年5月よりガス供給事業を開始

導管供給

吉の浦火力発電所近傍に位置するお客さまに対しては、液化天然ガスを気化・付臭した後、ガス導管で供給します。



ローリー供給

導管の整備が難しい地域のお客さまに対しては、液化天然ガスをタンクローリーにて供給します。



	2015年度実績	2016年度実績	2017年度見通し
新規供給件数	6件	4件	—
供給量	約 1.2万トン	約 2.3万トン	約2.5万トン
売上	約 9億円	約 13億円	約17億円
主な供給先	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄ガス ・沖縄綿久寝具 	<ul style="list-style-type: none"> ・中部徳洲会病院 ・イオンモール沖縄ライカム 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリオンビール ・かりゆしビーチリゾート

エネルギーサービスプロバイダ事業

- エネルギーサービスプロバイダ（ESP）事業を担う新会社「(株)リライアンスエナジー沖縄」を設立
（出資割合：沖縄電力(株) 66.6%、東京都市サービス(株) 33.4%）

ESP事業

エネルギーの利用に際し、お客さまに代わって電気・熱源設備を所有し、電気やガスとともに空調用冷温水や給湯用温水、蒸気等を供給する事業



採用決定企業

(株)サンエー浦添西海岸開発、友愛会豊見城中央病院

大規模都市開発計画への参画

- 基地返還跡地等を利用した大規模な開発計画が予定されており、新たなエネルギー需要が見込まれる

開発計画	面積	開業予定	概要
① てだこ浦西駅周辺 スマートシティ開発計画 (浦添市)	約20ha	2019年度	▶モノレール「てだこ浦西駅」を中心とした開発
② 大型MICE計画 (与那原町、西原町)	約14ha	2020年度	▶県がMICE施設（大型会議施設）と宿泊施設の一体的な開発
③ 西普天間住宅地区 跡地利用計画 (宜野湾市)	約46ha	2019年度 開発開始	▶「国際医療拠点ゾーン」、「住宅ゾーン」等の計画 ▶「国際医療拠点ゾーン」には琉大病院が移転予定（2024年度）
④ 浦添西海岸開発計画 (浦添市)	約200ha	2019年度	▶大型複合商業施設とホテルの開発 ▶将来的に第2、第3開発計画もあり

【参考】

開発実績	面積	返還年	電力需要実績 (2016年度)	概要
那覇新都心地区	約214ha	1987年	155,745MWh (1.97%)	▶住宅、大規模商業施設、公共施設等の開発
アワセゴルフ場跡地	約48ha	2010年	29,631MWh (0.38%)	▶大型商業施設、病院等の開発

() 内の数値は全電力需要に占める割合

中長期成長戦略

- 様々な経営課題の解決に向けて果敢に挑戦し、当社グループが持続的に成長していくための中長期的な経営の方向性を示した「沖電グループの中長期成長戦略」を策定

1. 沖電グループの「目指すべき姿」

総合エネルギー事業をコアとして、ビジネス・生活サポートを通じた新しい価値の創造を目指し、地域に生き、共に発展する一体感のある企業グループを目指します。

2. 「目指すべき姿」の実現に向けた重点的な取り組み

①総合エネルギーサービスの積極的な展開（電気・ガスの販売拡大）

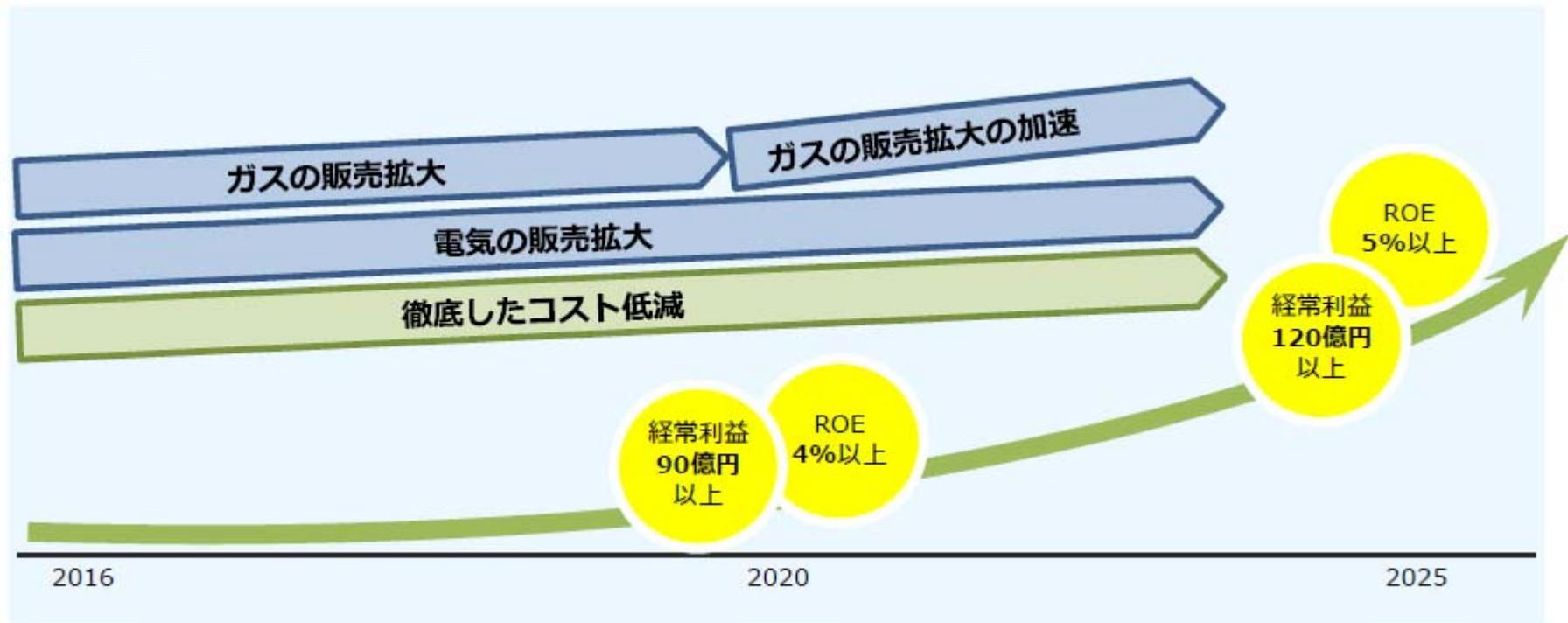
- お客さまにこれからもご選択いただける魅力的な電気料金メニューの新設
- お客さまニーズを踏まえた電化推進活動の強化
- 環境性や安全性に優れた天然ガスの更なる販売促進
- ESP事業の推進、大規模都市開発等の案件への積極的な参画

②コスト構造の抜本的な改革

- 各部門における業務の検証・ゼロベースでの見直し
- 発電原価の低減に資する中長期的な電源構成のあり方検討

財務目標

	2017年度 見通し	2020年度 目標	2025年度 目標
経常利益	72億円	90億円以上	120億円以上
ROE（自己資本当期純利益率）	3.6%	4%以上	5%以上
自己資本比率	37.2%	30%台を維持	30%台を維持



安定供給

- お客様の暮らしや経済活動を支えていく上で、必要不可欠な電気の安定供給が当社の使命
- 電力消費量の変動に合わせて、発電所側で出力を調整し、60ヘルツの周波数を維持
- 再生可能エネルギーの出力変動に対応して、発電所側で出力を調整
- 安定した良質な電気を24時間、365日コントロールしながらお客様へ供給

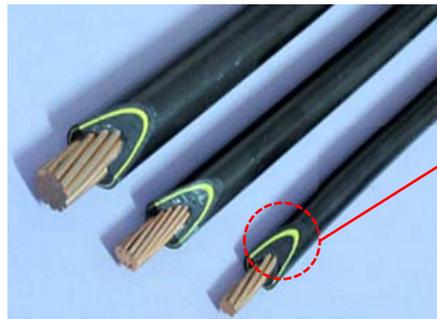
<電力供給の流れ>

発電所で作った電気は、送電線、変電所、配電線の流通設備を介してお客様にお届けしています。

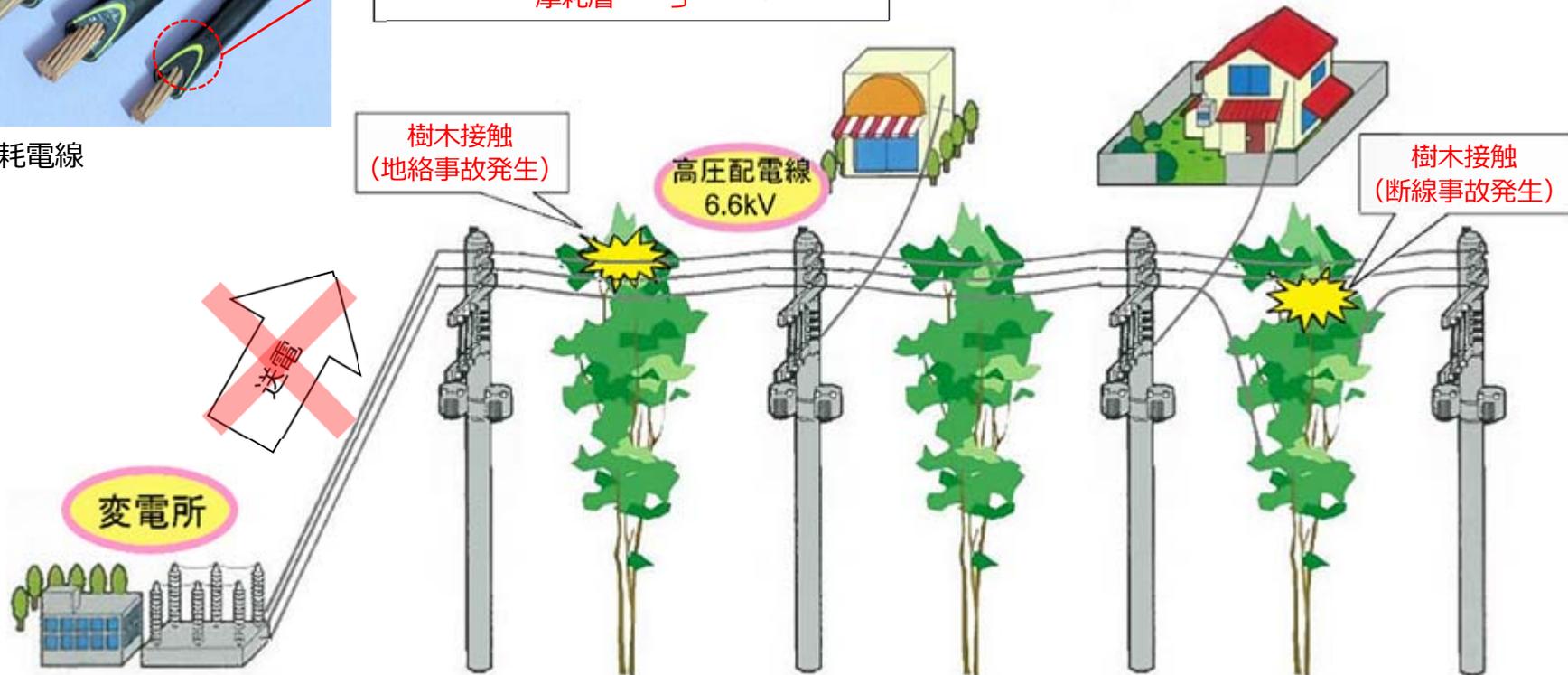


参考：耐摩耗電線の導入

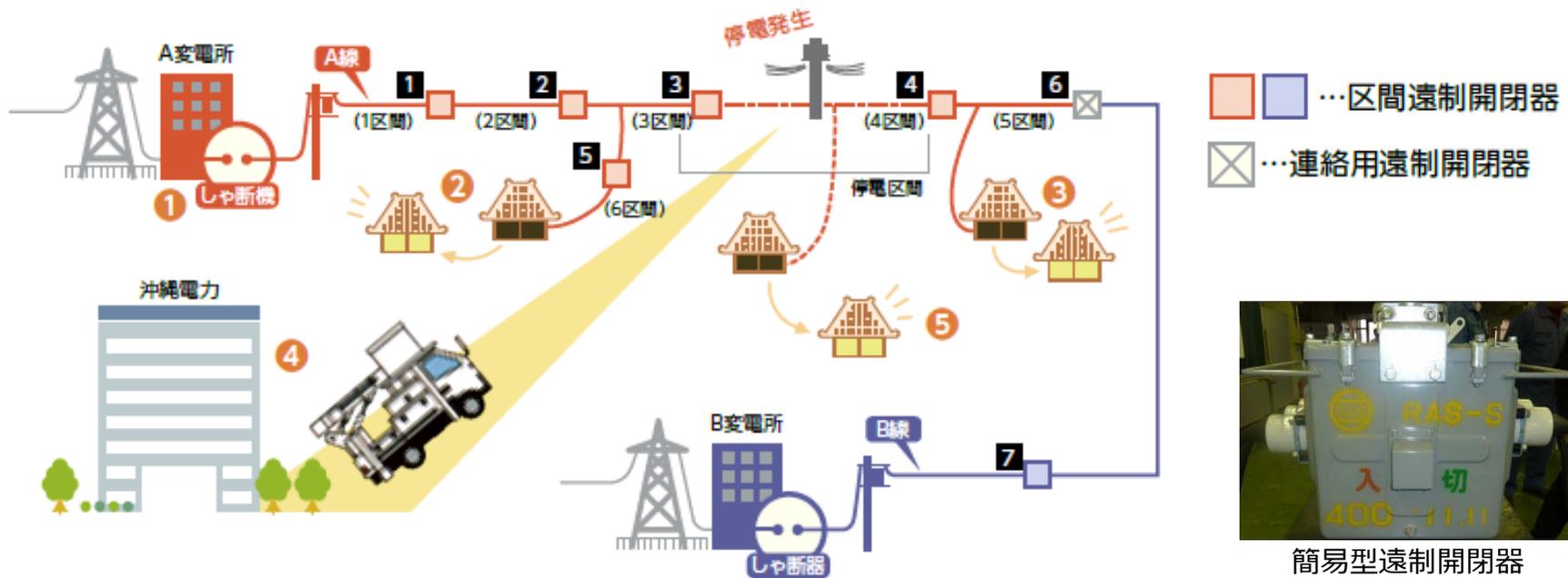
- 樹木の接触による停電事故の未然防止対策として、断線しにくい耐摩耗電線を導入



耐摩耗電線



参考：遠制開閉器の拡充



- 1 A変電所のしゃ断器が切れてA線が全部停電します。
- 2 A変電所のしゃ断器が「入」となり、いったん 1 → 2 → 3 および 5 の順序で区間遠制開閉器が投入されます。しかし事故の原因が（4区間）にあるため、3を入れた瞬間事故を検出し、再び3のみ「切」となり、変電所～3まで送電がなされます。
- 3 システムは（4区間）に事故の原因があると判断し、自動的にA線とB線の連絡用遠制開閉器 6を「入」にして、B線から区間遠制開閉器 4まで送電が行われます。
- 4 沖縄電力から事故区間へ復旧班が出向き、事故原因を探します。事故原因が発見できると、お客さまへ電気を送ることを最優先に応急工事などで早期復旧を行います。
- 5 事故の復旧作業が完了した後、区間遠制開閉器 3を「入」にし、全てに送電がなされます。

参考：西那覇友寄幹線の新設

- 都市機能の高度化や需要の高密度化の著しい那覇・南部地域への安定供給を目的に、西那覇友寄幹線の運用開始
- 基幹系統のループ化により、供給信頼度が向上

沖縄本島132kV 系統図（抜粋）



供給信頼度向上に向けた
その他の取り組み

- 北部地域の山林に敷設された電線路の道路沿いへの移設
- 電線路の地中化工事 等

地域とともに 地域のために

コーポレートスローガンである「地域とともに、地域のために」を
経営の中心に据え、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しています

文化

- ・ウチナー紀聞
 - ・おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション
 - ・おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテスト
- 等

教育

- ・沖縄青少年科学作品展
 - ・エネルギー・環境教育に関する出前授業
- 等

スポーツ

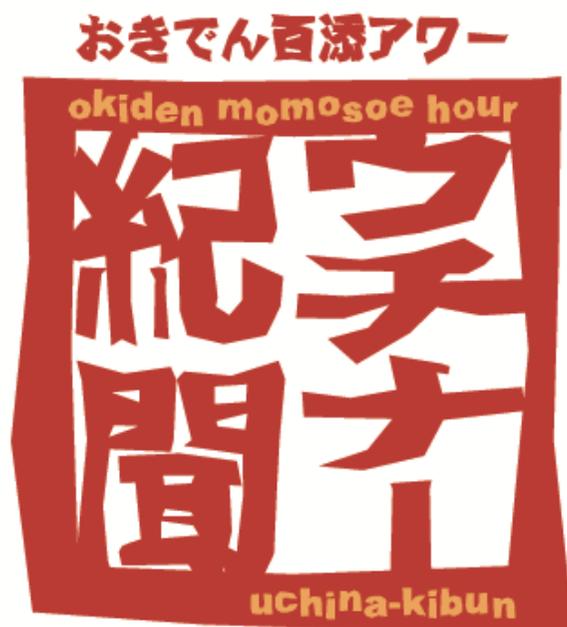
- ・おきでん旗争奪学童軟式野球大会
 - ・おきでん旗争奪なぎなた大会
 - ・沖縄電力杯秋季一般卓球団体戦
- 等

地域社会

- ・おきでん対話旬間
 - ・ファミリーハウス「がじゅまるの家」
- 等

ウチナー紀聞

- 沖縄の文化・歴史・自然そして人など「沖縄の財産」を後世に残していくことを目的に1997年より放送開始、今年で21年目を迎える



琉球放送RBC 毎週日曜日 11:00放送



◆2018年2月25日（日）11:00 放送予定
第865章「第41回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会」

沖縄県が開催する第41回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会。県陸上競技の技術向上と地域の交流を目的に開催される本大会は、県内の陸上関係者が1年で最も熱くなる大会。そんな大会の歴史から参加選手の大会にかける思いなどを紹介しながら、沖縄の長距離競技事情について紹介します。

おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション

- 次代を担う若手音楽家の発掘・育成や地域の音楽文化の振興を目的に南城市、沖縄タイムス社と共同で1994年より開催



▲ 第23回グランプリ受賞者による演奏会

国内外より多数の応募があり、実力本位の国際的オーディションとして、県内クラシック音楽界の登竜門的な存在となっております

おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテスト

- 「電気のひかり」が持つ“あたたかさ”や“華やかさ”、“安心感”などに親しんでいただくことを目的に、デジタル写真コンテストを開催

おきでん「ひかりの風景」 デジタル写真コンテスト

SCENERY OF LIGHT DIGITAL PHOTO CONTEST

電気が作り出す「ひかりの風景」を被写体とした作品

テーマ 暮らし、夜景、沖縄、離島

デジカメ、スマートフォンはもちろん、携帯電話で撮影したデジタル写真でもOK！

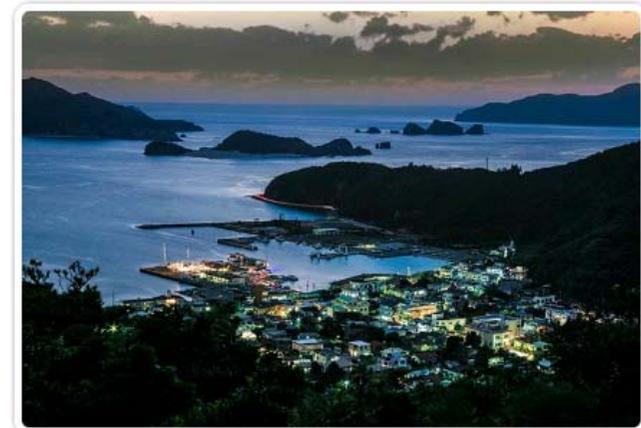
※現在は応募を終了しております



優秀賞 「決戦」



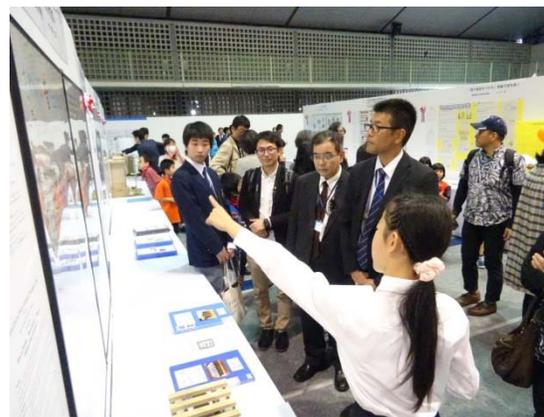
大賞 「一仕事おわり～」



優秀賞 「夕暮れ輝く」

沖縄青少年科学作品展

- 青少年の科学に対する関心と興味を喚起し、沖縄県の科学教育の振興に資するとともに地域産業の担い手としての人材の育成に寄与することを目的に1979年から開催



入賞した生徒による説明



表彰式



科学教室



科学実験ステージショー

エネルギー出前授業

- 次世代へのエネルギーに対する理解促進のため、県内の小学校へエネルギーや環境に関する出前授業を実施



県内の小学校において、電気ができる仕組みから家庭等に届くまでの流れを通して、電気や地球温暖化、省エネ活動に関する授業を実施しております。

県内スポーツイベントへの協賛

- 「おきでん旗争奪沖縄県学童軟式野球大会」などの次世代向けスポーツイベントをはじめ、「NAHAマラソン」など幅広い世代が参加できるスポーツイベントへの協賛・ボランティア参加を通じて、県内スポーツの振興発展を支援



◆おきでんグループ協賛スポーツイベント

- ・おきでん旗争奪学童軟式野球大会（右上図）
- ・おきでん旗争奪なぎなた大会（左上図）
- ・沖縄電力杯秋季一般卓球団体戦（左図）
- ・沖電工杯沖縄県サッカー祭り
- ・沖電工杯沖縄県幼少年剣道錬成大会
- ・おきぷら杯沖縄県小学生ハンドボール大会

おきでん対話旬間

- 日頃お世話になっている地域の皆さまへ感謝の気持ちをお伝えすることを目的として、1978年から『おきでん対話旬間』を毎年開催



▲一人暮らしのお年寄り宅の電気設備点検・修理



▲地域の清掃活動



▲ドッジボール大会



▲風力発電設備見学会

◆おきでん対話旬間の取り組み内容（2017年度実績）

	活動内容	イベント数
ふれあい活動	お客さま訪問 沖縄県婦人連合会との懇談会など	15イベント
地域奉仕活動	電気設備無料点検 清掃活動など	32イベント
メッセージ活動	発電設備見学会、 電気に関する相談窓口など	11イベント
スポーツ交流活動	グラウンドゴルフ大会 ドッジボール大会など	16イベント

ファミリーハウス「がじゅまるの家」寄贈

- おきでんグループ百添会の設立10周年記念事業として、2008年6月に入院患者の付き添い家族用滞在施設を沖縄県へ寄贈



▲ ファミリーハウス「がじゅまるの家」



▲ 施設構内の清掃活動（毎年11月実施）

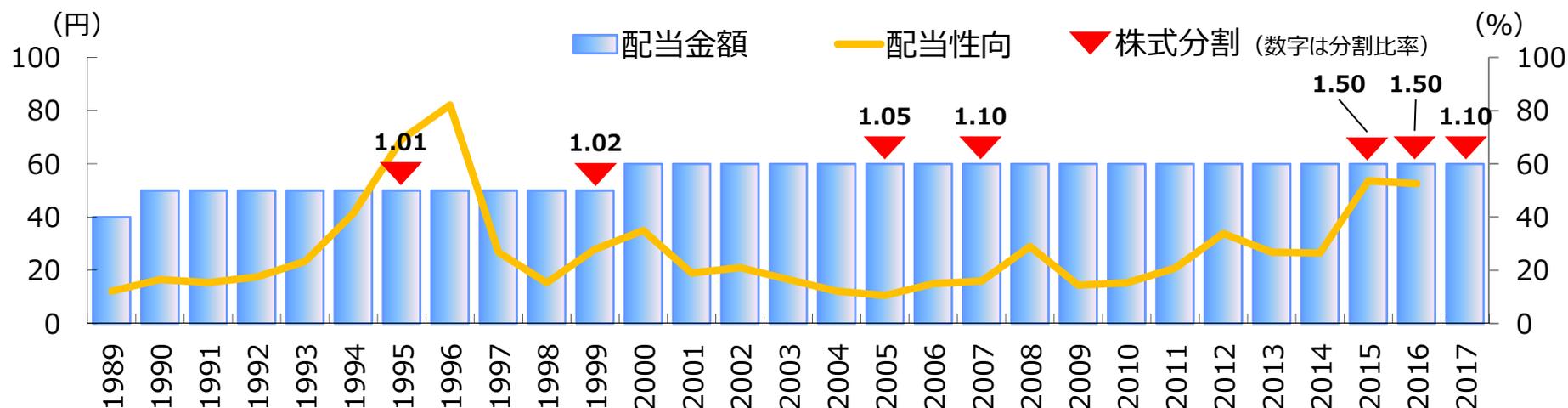
当該施設は、離島や遠隔地に住む子どもたちが、高度な医療技術を有する
沖縄県立南部医療センター・こども医療センターで治療を受ける際に、付き添いのご家族の方々が低料金で
快適にご利用いただける滞在施設です。（沖縄県南風原町新川）
これまでに延べ3万人以上の方にご利用いただいています。

株主還元・株価について

株主の皆さまへの還元

- 2000年以降、一株当たり60円の安定配当を継続
- 上場以来、7回の株式分割を実施し、実質増配

配当額および配当性向



自己株式の取得

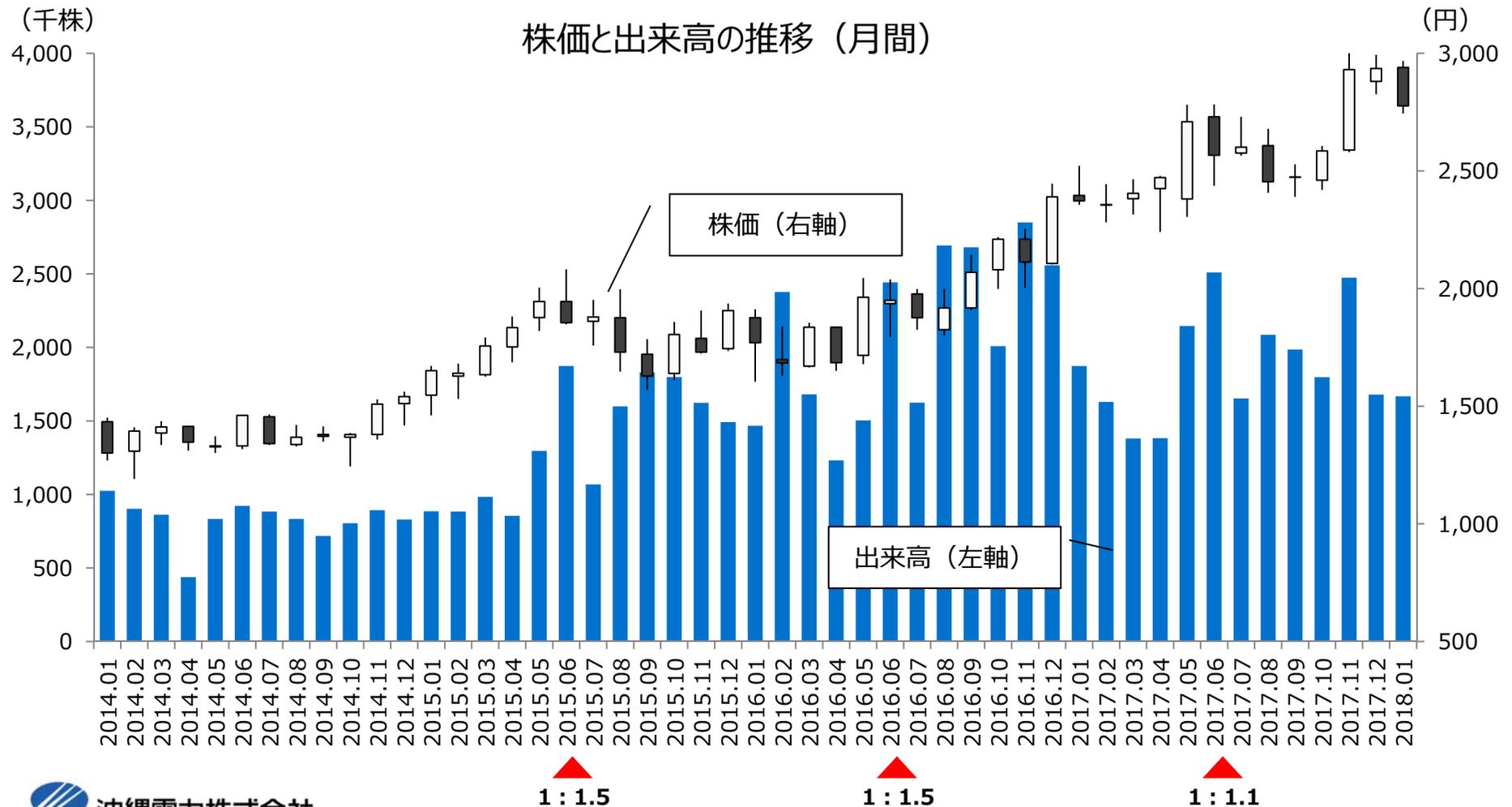
取得期間	2017年11月29日～2017年12月15日
取得株式の総数	175万株
取得価額の総額	約49億円

配当利回り (2018.1.31)

配当利回り	2.16%
-------	-------

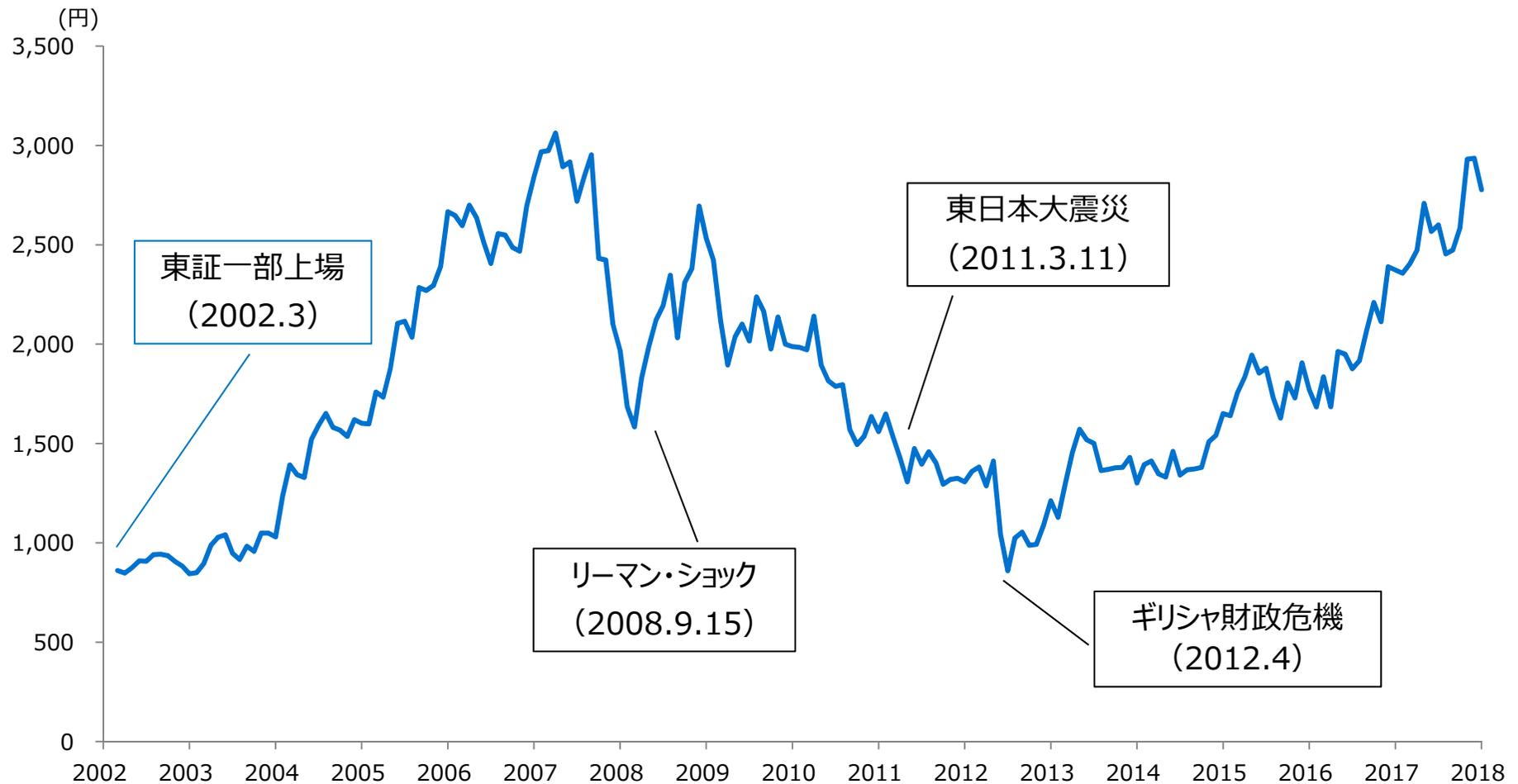
当社株価推移

- 2015年度と2016年度に1 : 1.5、2017年度に1 : 1.1株式分割を実施したことにより、流動性が向上



当社株価推移

- 当社株価はリーマン・ショック以前の水準まで回復



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。

将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。

本資料に関するお問合せ先

〒901-2602

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号

沖縄電力株式会社

経理部 予算財務グループ IR担当

TEL : 098-877-2341

FAX : 098-879-1317

Email : ir@okiden.co.jp